

施主様用

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書




自然浴
生活

サンクスペース

もくじ

1.安全のために必ず守ってください	1
2.各部の名称	5
3.ご使用にあたって	6
3-1 積雪に対する仕様について	6
3-2 積雪カバーの取扱い (オプション)	7
4.使用方法	8
4-1 錠の操作方法	8
4-2 施錠・解錠方法	8
4-3 ドアクローザーの操作方法 (オプション)	9
4-4 ご注意とお願い	10
5.お手入れについて	11
6.修理	13
7.別売り品	13

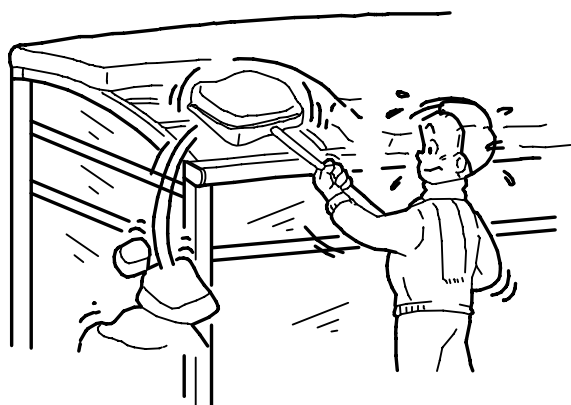
この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれがある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

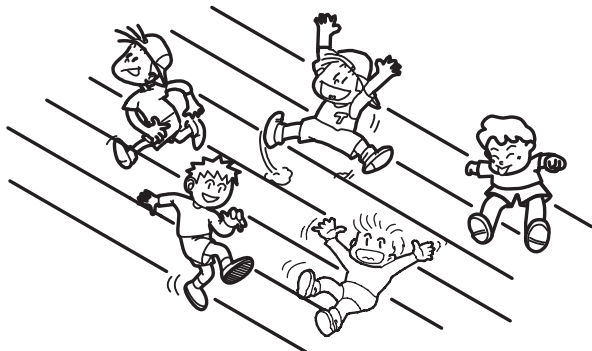
1 安全のために必ず守ってください

⚠ 注意



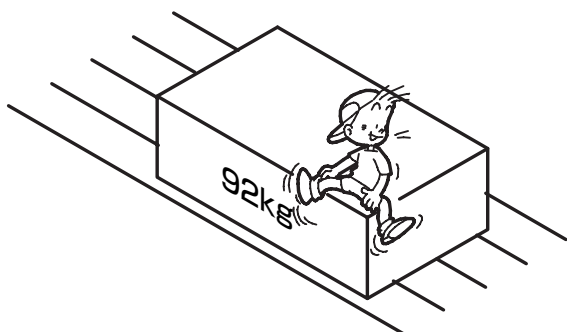
- 降雪時には雪おろしが必要です。屋根が雪の重さでつぶれ落ちてケガをするおそれがあります。雪おろしの指示は、各種強度区分によって異なります。「3-1 積雪に対する仕様について」および柱に貼付けている、雪おろし注意シールにしたがって雪をおろしてください。
 - ・ 積雪量は、積雪1cmあたり3kg/m²として算出しています。湿った雪ではこれより重くなる場合がありますので、早めに雪をおろしてください。

⚠ 注意



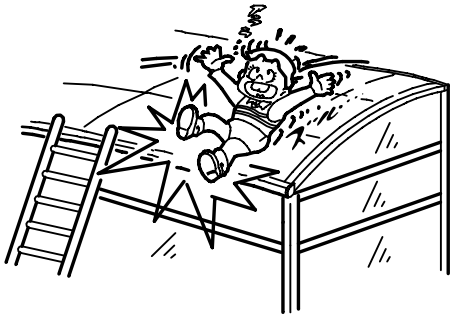
- 床納まりの場合、構造上5人以上で、床に乗らないでください。ケガをする場合があります。

⚠ 注意



- 床納まりの場合、重い物をのせないでください。床が壊れてケガをする場合があります。床の耐荷重は900N/m² (92kgf/m²) です。

! 注意



- 屋根の上に乗らないでください。また、重量物を載せたり、柱にぶらさがらないでください。落ちてケガをするおそれがあります。

! 注意



- 製品内（屋根・パネルで囲んだ内部）で石油暖房機を使用しないでください。排気ガスによる中毒のおそれがあります。

! 注意



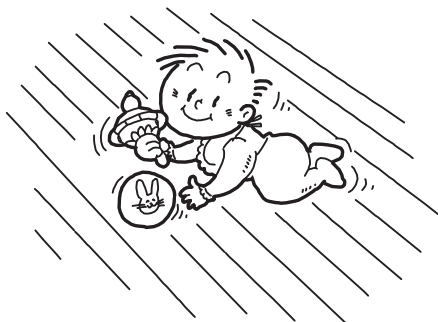
- 日中、日差しが強いときに、カセットコンロ用ボンベなどの高圧ガスを使用した可熱性製品は置かないでください。破裂してケガをするおそれがあります。

! 注意



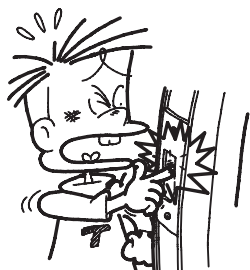
- 製品内（屋根・パネルで囲んだ内部）でベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤を使用しないでください。破裂してケガをするおそれがあります。

! 注意



- 日中、日差しが強いときに、乳幼児を1人で遊ばせないでください。引戸やサッシ障子を閉じると温度が上がって危険です。

! 注意



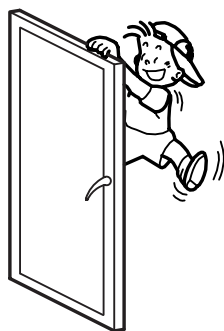
- 錠前の受け金具(ストライク)の穴に指を入れないでください。指を切ったりケガをするおそれがあります。

! 注意



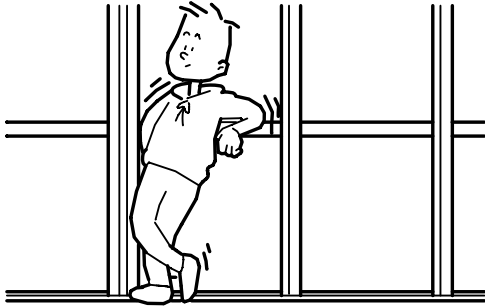
- 錠前は分解や改造をしないでください。中の部品が飛び出してケガをするおそれがあります。

! 注意



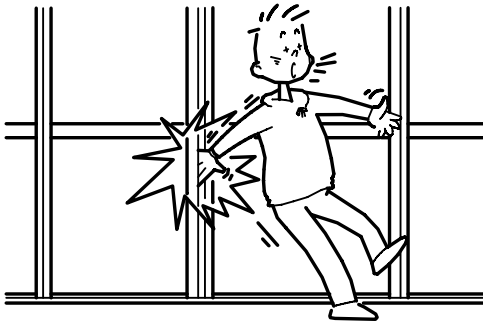
- ドアなどにぶらさがったりしないでください。破損してケガをするおそれがあります。

注意



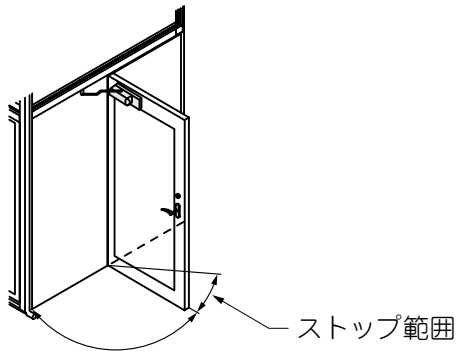
- ドアやパネルに寄りかかったりしないでください。ケガをするおそれがあります。

注意



- ドアやサッシ障子に指をはさまないように注意してください。

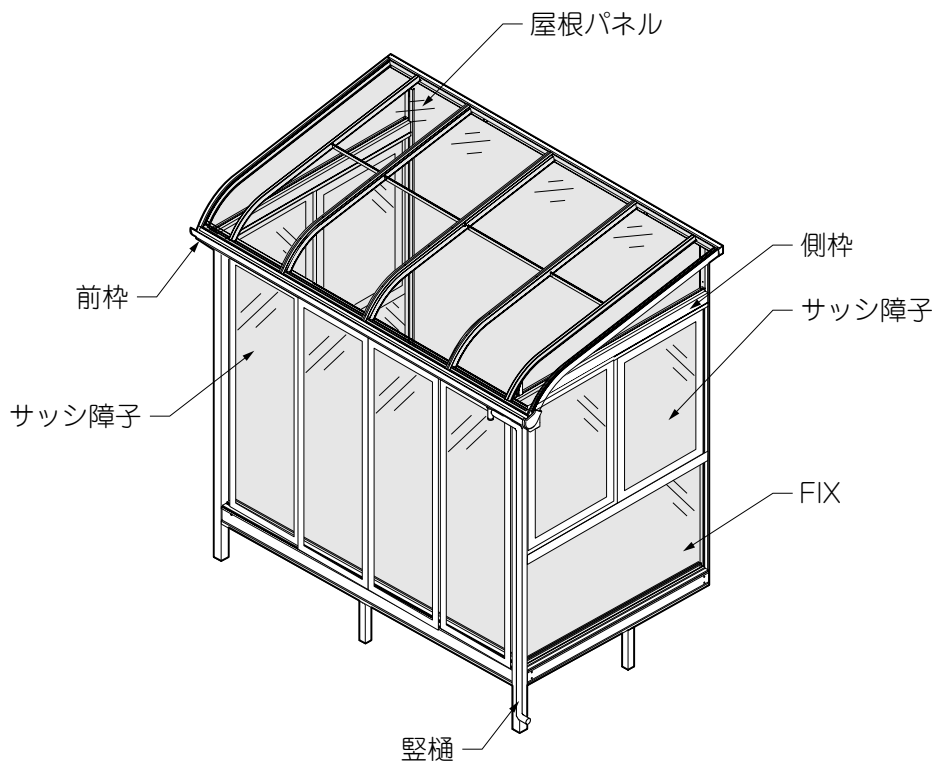
注意



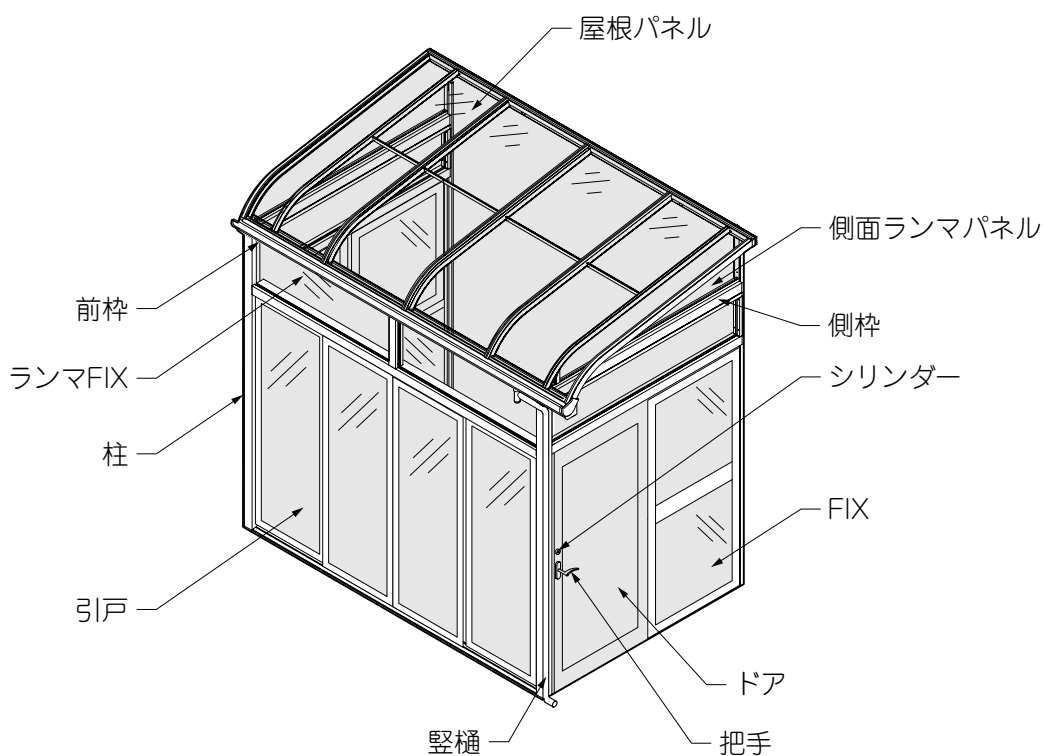
- ドアクローザーをストップ範囲内で放置しないでください。風で急に閉まって人にあたるおそれがあります。

2 各部の名称

(1) 床納まり、サッシ障子の組合せ例



(2) 土間納まり、正面引戸、側面ドアの組合せ例



3 ご使用にあたって

3-1 積雪に対する仕様について

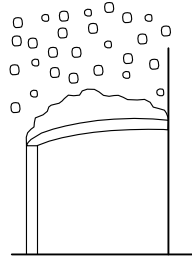
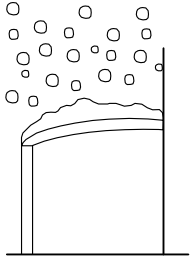
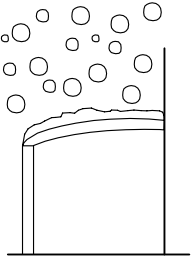
⚠ 注意

- 表3-1の積雪量になる前に必ず雪おろしをしてください。屋根材が雪の重さでつぶれ落ちるおそれがあります。

🙏 お願い

- 製品により強度が異なりますので側枠に貼付けている雪おろし注意シールにしたがって雪をおろしてください。
- 雪の重さは雪の状態によって大きく変化します。特に春先の雪は新雪に比べ重くなりますので表3-1の積雪量の目安よりも早めに雪おろしをしてください。
- 雪おろしの際、雪はできるだけ残さないようにしてください。残った雪が氷状になり、たいへん重くなります。
- 雪おろしの際、絶対に水をかけないでください。雪が氷状になり、さらに重くなります。
- 雪おろしの際、金属製スコップ等を使用すると屋根材が割れたり、傷付く原因になります。プラスチック製スコップ等で静かに行なってください。

表3-1 耐積雪荷重と積雪量の目安

		雪の種類		
		新雪	しまりゆき 締雪	ざらめゆき 粗目雪
		・新しく降った粉状の雪	・水分を含んだやや重い雪 ・降り積もって圧縮された雪	・水分を含んで凍っていて粒の大きな雪
				
		雪比重 0.3	雪比重 0.5	雪比重 0.7
耐積雪荷重	製品名	安心してお使いいただける積雪量の目安		
600N/m ² (61.2kg/m ²)	サンクススペースFタイプ600タイプ サンクススペースRタイプ600タイプ	20cm	12cm	8cm
1500N/m ² (153kg/m ²)	サンクススペースFタイプ1500タイプ サンクススペースRタイプ1500タイプ	50cm	30cm	21cm

補足

- 本製品は、表3-1の荷重に耐えられる設計になっています。
 - ・ この性能は弊社で指定する施工指示(基礎の大きさ等)どおりに施工した場合に限ります。
 - ・ 設置する地域による積雪量の違いを想定し強度を分類して設計しています。
- 雪の種類は、「日本雪氷学会の分類名称」によります。

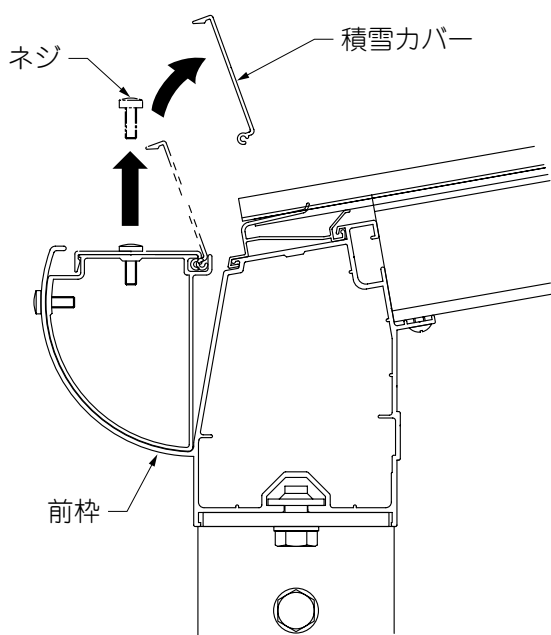
3-2 積雪カバーの取扱い（オプション）

お願い

- 積雪カバーを取付けたまま降雨期をむかえた場合、大雨の際に雨水が積雪カバーを乗り越えて前枠の外に流れ落ちることがあります。
降雪時期を過ぎて積雪カバーを取外す場合は、次の作業を施工店に依頼してください。

補足

- 降雪期の前には施工店に依頼して積雪カバーを取付けてください。



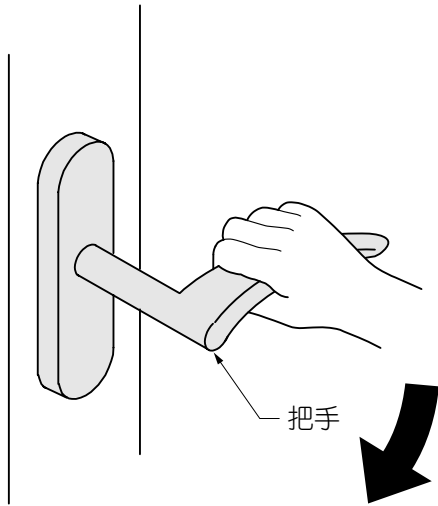
- ① 積雪カバーの上面から前枠に取付けているネジを外します。
- ② 積雪カバーを上へ引き抜きます。
- ③ 外した積雪カバーは、お客様で保管してください。

お願い

- 外したネジはなくさないように保管してください。
- 積雪カバーは変形させないように保管してください。

4 使用方法

4-1 錠の操作方法



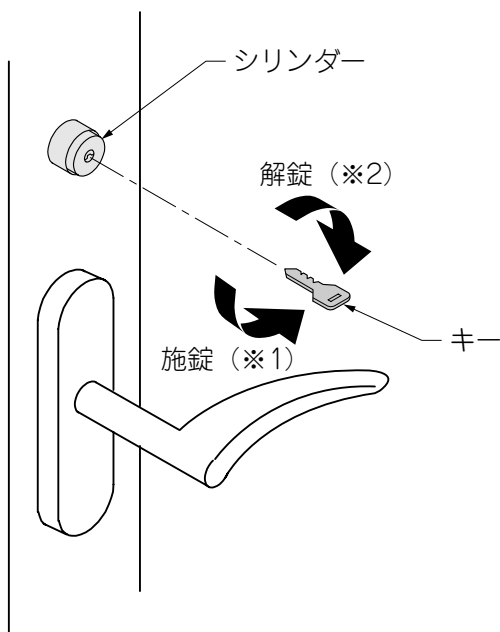
- ① 把手を下に下げるように回すとロックが外れ、押すまたは引くとドアが開きます。
- ② ドアを閉めるときは把手を持ち、ドアを押しまたは引き、ラッチが受けに納まるようにします。

⚠ 注意

- ドアを閉めるときは、ラッチが受けに完全に納まるまで把手から手を離さないでください。把手を持たずにドアを押しした勢いで閉めるとドア本体や部品が破損するおそれがあります。
- ドアを閉めるときには、解錠状態であることを確認してください。施錠状態のままドアを閉めるとドアとラッチがぶつかり、部品および本体が破損するおそれがあります。

4-2 施錠・解錠方法

(1) 外側 ※図は右勝手の場合を示します。

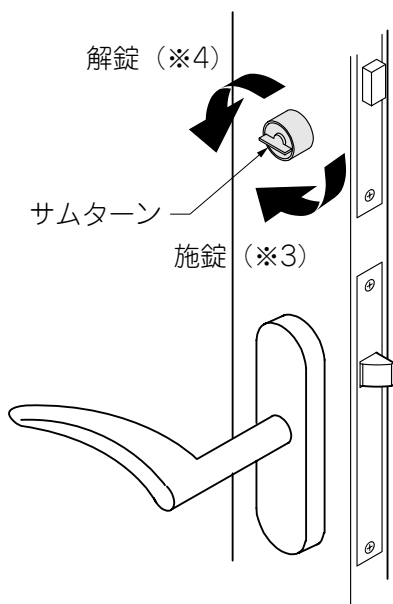


- ① キーで施錠・解錠するには、まずキーをシリンダーに差し込み、表4-1にしたがって操作します。
- ② キーを抜く場合は、キーを差込んだ向きに戻してからキーをシリンダーから抜き取ります。

表4-1 キーの操作

	右勝手	左勝手
施錠 (※1)	反時計回り	時計回り
施錠 (※2)	時計回り	反時計回り

(2) 内側 ※図は右勝手の場合を示します。

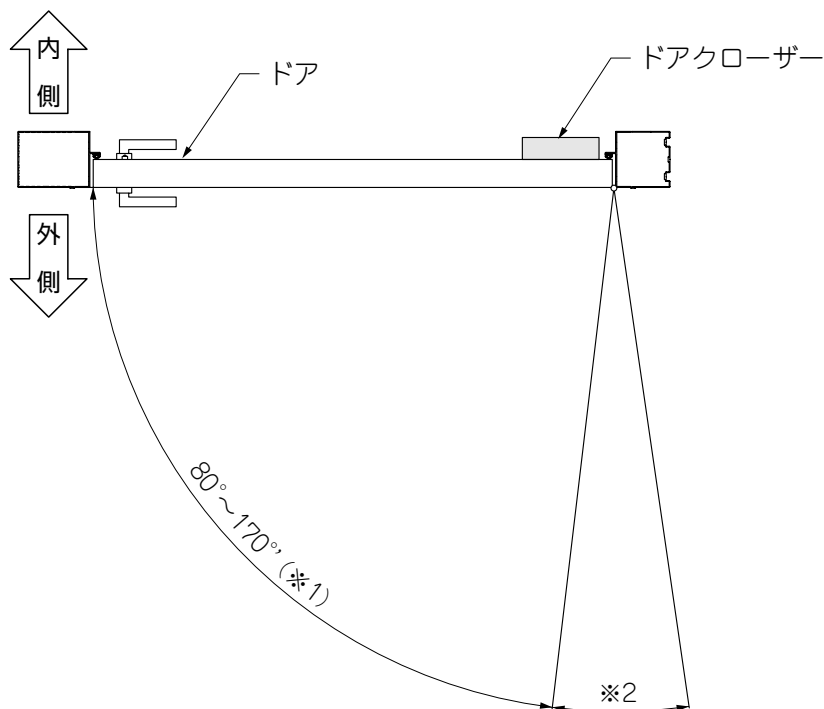


①サムターンで施錠・解錠するには、表4-2にしたがって操作します。

表4-2 サムターンの操作

	右勝手	左勝手
施錠 (※3)	時計回り	反時計回り
施錠 (※4)	反時計回り	時計回り

4-3 ドアクローザーの操作方法 (オプション)



補足

- ドアクローザーには、作動範囲 (※1) とストップ範囲 (※2) があります。
- ストップ範囲 (※2) は、施工時に任意の位置で固定しています。ストップ範囲を変更したい場合は、お買い上げの販売店 (工事店) にご相談ください。
- 図は、右勝手を示します。

- ① ドアを開いた後、作動範囲内であれば自動的に閉まります。(※1)
- ② ドアをストップ範囲まで開くと、簡易的に止めることができます。(※2)
- ③ 閉じる場合は、作動範囲までドアを閉めます。(※1)

4-4 ご注意とお願い

⚠ 注意

- 屋根パネルや側面ランマパネル等に火を近づけないでください。熱による変形のおそれがあります。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。思わぬ破損につながるおそれがあります。
- ボルト、ナット、ネジ等をゆるめたり、製品の分解や改造は絶対にしないでください。製品の変形や寿命を低下させる原因になります。
- 竿掛けセットや物干し棚に15kg以上の物を干したり、ぶらさがらないでください。製品が壊れるおそれがあります。
- 夏場は製品内が高温になります。気温が40℃になる前に必ず換気をして製品内の温度が上がらないようにしてください。

🙏 お願い

- 製品に関する移設、増設などは、お買い求めの工務店・販売店または東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。
- ドアや引戸、サッシ障子の作動がスムーズでない場合は、無理な操作は避けてください。破損につながるおそれがあります。
- キーはメーカー純正のものをご使用ください。なお、キーの作製を行なうためには、キーNoが必要です。キーNoを「6 修理」の欄に控えてください。
- 鍵穴に油や異物を入れないでください。鍵の操作ができなくなります。鍵の操作がスムーズに動かなくなったら錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。油や合成潤滑剤はホコリを吸収し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- 錠が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさず、市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。

✎ 補足

- 地域・気象・使用状況などにより屋根パネル等に結露が発生します。結露水が落ちる場合がありますので、その付近には電気製品やソファ等濡れては困る物は置かないでください。
- 屋根パネルは材料の特性上、直射日光が入ります。木製家具等を長期間置くと色あせ、ソリが生じることがありますのでご注意ください。
- 温度変化に弱い植物は、枯れるおそれがありますのでご注意ください。

5 お手入れについて

(1) 本体の清掃

①年に2～3回水洗いをして拭きとってください。

a.汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お願い

- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたり、屋根パネル等の変質や変色する原因になります。
- ガラスの清掃時にガラスクリーナーが他部分につかないようにしてください。ガラス以外のパネルに付着すると変質や変色する原因になります。

(2) キズの補修

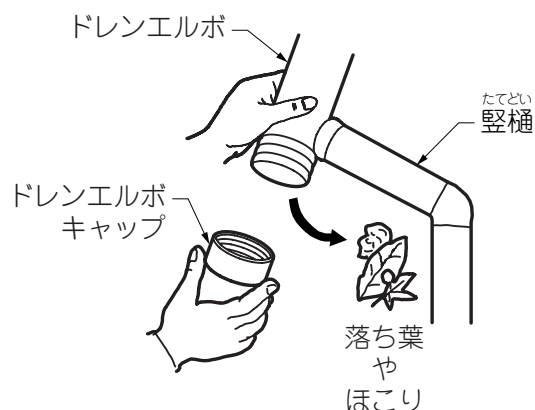
お願い

- あやまってキズをつけた場合は、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐蝕の原因になります。

(3) 樋の清掃方法

補足

- 樋がつまると雨水が雨樋からあふれ落ちますので、樋にたまった落ち葉やほこりは定期的に取り除いてください。



注意

- ドレンエルボキャップを取外すとき、ほこりや泥水があふれ落ちるおそれがあります。衣類につかぬよう、また目や口に入らぬように注意してください。

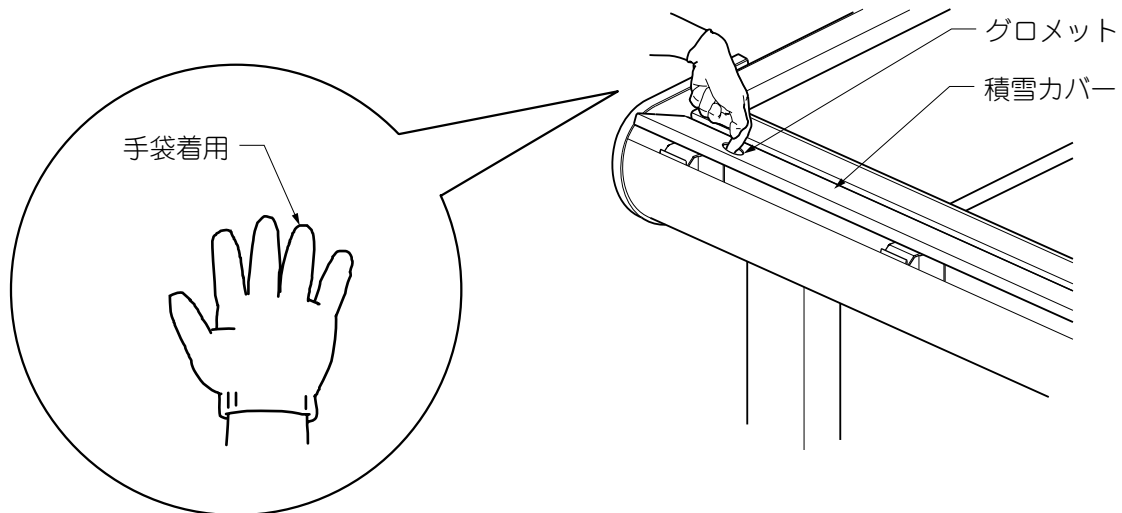
①ドレンエルボキャップを両手で取外し、たまった落ち葉やほこりを取除きます。

②落ち葉やほこりを取除いた後は、両手でしっかりと取付けます。

(4) 積雪カバー（オプション）の清掃

お願い

- 手の保護のため、手袋を着用してください。



- ①積雪カバーの端部にあるグロメット付の穴に指を差込み、積雪カバーを開きます。
- ②雨樋内部の落ち葉やほこり等を取除きます。
- ③清掃が終了したら、積雪カバーを元のように閉めます。

6 修理

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店(工事店)または、東洋エクステリア「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		キ一No	

7 別売り品

- 下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
 - ・ 竿掛けセット
 - ・ 物干し棚
 - ・ 換気扇
換気扇購入時は、換気扇専用のランマパネルおよびFIXパネルもセットで購入してください。
 - ・ 内部日除け
 - ・ 補修塗料



メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

—お客様相談室—
☎0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UZ145
VPR577861B
200308A_1007